

かすみ触媒

火を使わずに、化学反応で
有機物を粉末カーボンに

かすみ触媒とは？

独自の化学反応により、有機物を分子レベルで分解・再構成し、
火を使わずに炭化（カーボン化）を実現する触媒です。
環境に優しく、持続可能な資源循環に貢献します。



環境に優しい
CO₂排出削減



水・薬剤で反応
安全・低負荷プロセス



資源を再生
炭素資源として再利用



高い効率性
エネルギー効率を向上

かすみ触媒が実現するクリーンな炭化・再資源化プロセス

プロセスの流れ

有機物
投入口

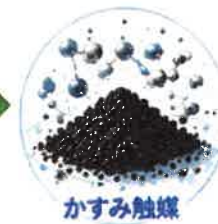
① 有機物を投入

植物・食品残渣・廃棄物など
さまざまな有機物が原料



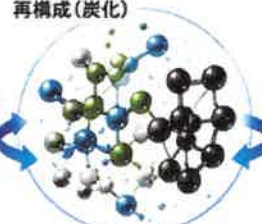
② かすみ触媒を添加

かすみ触媒を加えることで、
有機物の分子構造に働きかける



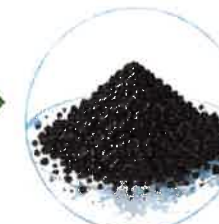
③ 攪拌しながら化学反応

触媒の作用により、有機物を
分子レベルで分解し、炭素を
再構成（炭化）



④ 粉末カーボンの生成

高純度な粉末カーボンとして生成し、
再利用が可能に



反応温度



80℃~200℃

この温度範囲で効率的に
化学反応が進行します。

攪拌システム（連続攪拌）

粉末カーボン
排出口

かすみ触媒反応装置（横型連続式）

かすみ触媒の特長

- ✓ 火を使わない安全なプロセス
- ✓ 低エネルギー・低コスト
- ✓ CO₂排出削減に貢献
- ✓ 廃棄物の資源化を実現
- ✓ 環境に優しいサステナブル技術

装置のポイント



連続攪拌システム
効率的に混合・反応を促進



温度制御システム
反応温度を最適に維持（80℃~200℃）



耐久性・安全設計
耐食性素材を使用し、長期運転に対応

粉末カーボンの用途



土壌改良材



電池材料



水質浄化材



吸着材・
触媒担体



ゴム・樹脂の
補強材



インク・塗料の
原料

など
多用途に
活用可能！

かすみ触媒で、未来の資源循環を。

※画像はイメージです。